

飯沼慾齋生誕二百年記念行事

美濃大垣の蘭方医で『草木図説』の著者、あるいは初期の写真研究家として知られる飯沼慾齋の生誕二百年を記念する行事が昭和五九年五月、ゆかりの大垣市において盛大に実施された。同市を中心にして坪井信道、江馬蘭齋、小森桃鳩などの顕彰が行われているが、これは青木一郎氏をはじめとし、江馬文書研究会のメンバーなどによる意欲的な活動の成果で、同地方の研究者層の厚さが実感される。今回の行事の推進役となった『飯沼慾齋生誕二百年記念事業会』は名誉会長 北村四郎、会長 水野瑞夫、副会長 青木一郎の各氏である。

飯沼慾齋生誕二百年記念式典

五月二七日(日) 十時～十二時、大垣市文化会館 主催・飯沼慾齋生誕二百年記念事業会

式辞 水野瑞夫

来賓祝辞 日比野仙三(大垣市教育長)、堀幹夫(岐阜薬科大学学長)、宗田一(日本医史学会)、田村道夫(植物分類地理学会)、飯沼順二(飯沼家当主)

記念講演『飯沼慾齋について』北村四郎(京都大学名誉教授)

公開講演会

五月二七日(日) 一時半～四時半 大垣市文化会館 主催・慾齋研究会・東海蘭学の会

飯沼慾齋と東海蘭学

飯沼慾齋の屍体解剖について

慾齋における植物図鑑の系譜

飯沼慾齋の植物研究

慾齋生涯の転機

司会

飯沼慾齋展

五月二六日～六月三日 大垣市文化会館 主催・大垣市教育委員会 展示物の収録と解説を付した『飯沼慾齋』が編集、発行された。

飯沼慾齋解剖之地碑除幕式

五月二六日(土) 十一時 大垣市本今町 今村墓地内 主催・飯沼慾齋生誕二百年記念事業会

『飯沼慾齋』の発行

『飯沼慾齋生誕二百年記念誌編集委員会編になるB5判三四〇頁の堂々たる大冊『飯沼慾齋』が記念式典当日に発行・配布された。記念事業会は岐阜市三田洞東五 岐阜薬科大学内にある。なお同大学内へ慾齋研究会』は『慾齋研究会だより』を発行しており、同日までに二三号を出している。

なお五月二七日には平林荘の見学が行われ、また同夜は『飯沼慾齋』と『江馬家来簡集』の出版を記念する合同懇親会がもたれ、いずれも盛会であった (長門谷洋治)

齋藤 信
青木 一 郎
井波 一 雄
水野 瑞 夫
遠藤 正 治
岩崎 鐵 志

野間科学医学研究資料館について

財団法人「野間科学医学研究資料館」は、主として西洋医学とその周辺の科学の古典を収集・保管し、これらを閲覧に供し、紹介するという仕事をしている。

この資料館は、アメリカのカリフォルニア大学解剖学教授であり、ウィタミンEの発見者としても知られた故エヴァンズ (Herbert M. Evans) 博士が残した、豊富な医学古典のコレクションを主体として発足したものであるが、その後も着々と内容充実につとめ、現在図書の数には、未整理分を含めて約一、〇〇〇点となっている。そして特筆したいのは、館の運営委員を中心とする厳密な選定による質の高さである。その一例をあげると、ヴェサリウス『人体構造論』(De humani corporis fabrica libri septem)の初版(一五四三)、二版(一五五五)と一五六八年版を揃え、あるいはクロード・ベルナルの主要著作の所蔵は二九点に及ぶという状況で、特に一八世紀以降の文献が充実している。(蔵書目録は定価三、〇〇〇円。申込みは同館事務局〔後記〕)

なお同館では、上記の流れとは別に、勝海舟に関する資料約三〇〇点も所蔵しており、これも有名な「ドゥーフ・ハルマ」をはじめとした貴重な資料であることを付言しておく。

この館では機関誌として「科学医学資料研究」(B5判一二ページ・月刊)を出している。医学を中心として、生物学など関連科学の歴史的観点からの研究・紹介を載せる小冊子である。テーマもなかなか多彩でレベルも高く、同学の諸兄弟姉にお奨めして失

望をかう懼れはないと考え、館の評議員として、また一読者としてご紹介する次第である。

申込み先・野間科学医学研究資料館事務局

〒112 東京都文京区音羽一―二―二 第二音羽ビル

(電話) 〇三九四七―六四七九

申込み方法：「科学医学資料研究」購読希望の旨葉書で申込みば、支払用振替用紙を同封して発送。

購読料・年間(一月―二月)三、〇〇〇円(年度の途中申込みの場合は一月分からをまとめて送付)

また資料館では、「友の会」の組織を持ち、資料閲覧は「友の会会員またはその紹介のある人とする」ことを原則として運営しているので、ご希望の向きは上記機関誌上に折々掲載される会の要項をご覧の上、加入されるのがよいと思う。(年会費四、〇〇〇円。会員には機関誌無料配布)

矢部 一郎

第一八回労働衛生史研究会プログラム（日本産業衛生学会）

日時：昭和五九年（一九八四）八月二五日（土）

一四・〇〇〜一七・〇〇

会場：大阪府職業病センター

プログラム

一、一九五〇年代における京都の労働衛生事情 藤田 幸子

二、日本の救貧政策 乾 修然

（京都工場保健会）

三、空知集治監における囚人炭鉱労働の衛生 野村 茂

（熊本大医学部）

四、大阪の労働衛生史 三浦 武夫

（大阪府職業病センター）

五、大阪における職業性尿路腫瘍の歴史 原 一郎

（関西医大）

抄録

A surgical operation performed on Siamese twins during the tenth century in Byzantium. G.E. Pentagalos and J.G. Lasca-ratos, Bulletin of the History of Medicine 58: 99-102, 1984.

一〇世紀のビザンチンでシャム双生児に外科手術が行われたことは殆ど知られていない。この症例は数種の年代記に記載されている。

Theophrastus Continuatus は最も詳しく記しているが、それに

よると九四五年ある怪物がアルメニアからコンスタンチノープル市にやって来た。それは下腹部で合体した二人の少年であった。

初めは物珍しさも手伝って尊敬されたが、後には悪魔の使いとして市から追放された。後のコンスタンチン王の時代再び市に戻ってきた。

一方の少年が死亡した時、腕の立つ外科医は合体部で死者を切り離す手術を施行したが、三日後にその少年も死亡したという。

一〇世紀の年代記家 Symeon Magister もほぼ同様の記録を遺している。

一一世紀の年代記家 Joannes Skylitzes は記録を残しているが、基本的には Theophrastus Continuatus の記録の二番煎じである。他に二枚の絵が付されている。一枚は合体した双生児を示し、一枚は外科医が手術を行っている図である。絵は一一〇〇年に描かれたオリジナルの複写であろうという。しかし二枚の絵には二、三の矛盾がある。例えば一方では pygopagus-thoracopagus-cephalopagus で合体しているが、もう一枚の絵では二頭、二臀部として描かれている。

いずれにせよ、絵は異っているが外科の手術が行われたことだけは記録が一致している。

九六三年アラブの医者はシャムの双生児の一人が死亡したのを手術することを拒否した記録があり、それ以降は一七世紀の末期に手術が行われるまで、シャム双生児の手術の記録は見られない。

（松木明知）

正誤表

第二十九卷四号

小関恒雄「明治六、七年度東京大学医学部学科表」

ページ	箇所	誤	正
四六九	水曜二等三限本科生	テニーツ	デニーツ
四七二	三等予科生水曜二限	同氏	フンク氏

第三十卷三号

添川正夫「日本に牛痘苗の活着したことを報じた」[*Javasche Courant* (一八五〇年一月五日付)の記事について]

ページ	行	誤	正
二七四 (二六)	一〇	二七卷	二九卷

第三十卷三号

二宮陸雄「An English translation of the Latin preface of Brunner's 'Experimenta nova circa pancreas' (1683)」

ページ	行	誤	正
三五九	下から十五行	mislead	misléd
三五二	下から十六行	Properavi	Properavi
三五二	下から十一行	な _ら	な _ら
三五二	下から十一行	diarorij _に	diarorij _に
三五二	下から十一行	largius	largius
三五二	上から十三行	largius	largius

第八六回日本医史学会総会」案内

昭和六十年五月、弘前において左記要領により、第八六回日本医史学会総会を開催致します。会員諸先生方多数のご参加をお願い致します。

記

会期・昭和六十年五月二十五日(土)、二十六日(日)
会場・ホテルニューキャッスル
〒036 弘前市上轡師町二四一
TEL 〇一七二一三六一一・二二一一

日程・理事評議員会 五月二四日(金)午後五時三〇分
於ホテルニューキャッスル

講演

特別講演 西ドイツにおける医史学教育 フライブルグ大学

医学学 エドアルド・ザイドラー教授

中国における医史学研究的の現況 北京中医研究院

医史文献研究所 李経緯所長

シンポジウム 医の倫理

大塚 恭男
川喜田 愛郎
山形 敵一(五十音順)

品川 信良(弘前大)

公開講演

日本の医療史

井本 英一(大阪外国語大)

日本の古代とイラン 華陀の麻酔について

松木 明知

一般口演 五月二十五日(土)、二十六日(日)午前九時より

懇親会 五月二十五日(土)午後六・三〇〜八・三〇

会費・その他・参会費 四、〇〇〇円 懇親会費 五、〇〇〇円

記念写真代一、〇〇〇円(五月二十六日(日)正午撮影)

会長・松木 明知
準備委員(五十音順)
石川 惟愛
佐藤 裕男
種市 健男